

平成27年度本部役員

中央執行委員長
秋友 信男
(岡山日赤)

中央副執行委員長
佐久間直紀
(千葉血七)

中央副執行委員長
杉山 裕二
(名古屋日赤)

中央書記長
山本 俊一
(鳥取日赤)

中央会計
小室 勝彦
(秦野日赤)



中央執行委員
佐藤 勝行
(福島日赤)

中央執行委員
河崎 勝自
(福井血七)

中央執行委員
山本 邦博
(大津日赤)

会計監査委員
粕谷 幸司
(愛知血七)

会計監査委員
西嶋 一美
(今津日赤)



就任にあたって

中央執行委員長
秋友 信男

第五四回定期全国大会の役員選挙におきまして、引き続き中央執行委員長の大役を仰せつかりました。五期目の就任にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

日赤新労は、第五四回定期全国大会において、基本賃金の引上げを定期昇給込みの三・〇％、一万千円とし、また、様々な要求項目を決定し、今年度も強力に交渉して参ります。

給与やボーナスの増減は組合員の生活に直接反映されるものであり、組合員にとっても関心の高いところでもあります。二〇一四年度は「世間並」ということで〇・三％ではありましたが七年ぶりに俸給表のプラス改定となりました。

二〇一五年春闘におきましても、大手企業においても昨年を上回るペースアップとなる予測があります。我々も更なる基本賃金の引上げを目指して、また賃金決定基準の改善や諸手当の増額及び支給範囲の拡大に向けて、頑張っていく所存です。

賃金闘争もさることながら、職場環境の整備も大事なことであります。法令遵守の下、我々が安心して働ける職場づくりを労使協働しながら構築していかなければいけません。

赤十字施設の中でも、病院施設には週休二日制が未実施の施設があります。同じ給与体系を取りながら年間総労働時間が違ったり、時間単位の労働単価が違ったりになります。四年

新任挨拶

福島赤十字病院
佐藤 勝行

第五四回定期全国大会において、中央執行委員に選出されました福島赤十字病院の佐藤勝行です。とにかく責任の重さを痛感しています。

昭和六十三年に入社し診療放射線技師として勤務しており、CTと言う画像診断装置と東京電力福島第一原子力発電所の事故後に始まったホールボディカウンタによる内部被ばく検査の責任者をしていました。

最後に、日赤新労並びに加盟単組の益々の活躍を祈念して、就任の挨拶と致します。

最後に、日赤新労並びに加盟単組の益々の活躍を祈念して、就任の挨拶と致します。

最後に、日赤新労並びに加盟単組の益々の活躍を祈念して、就任の挨拶と致します。



そば打ちを体験

飯山赤十字病院職員組合

第三ブロックでは、一月十七日・十八日に長野県中野市及び野沢温泉村にて初心者研修会を行いました。信州を五感で感じてもらうために、あえて寒い一月に行い、五十二名の参加者が集まりました。

案の定、初日は北信濃らしい大雪となり、あまり雪に馴染みのない名古屋の方々にはとっておきの洗礼となりました。

最初に中野市の『天遊』という蕎麦屋でそば打ち体験をしました。信州は有名

タリにとって、本部役員として中央に出るのは初めてのこと、とても光栄であり、責任の重さを感じております。

日本赤十字社は勤務条件や賃金などについては社会的平均値であると考えられており、いわば中となっており、責任の重さを感じております。

一九九七年以降のデフレにより労働者の賃金は抑制され、上との格差は広がっていると思います。

単組組合員数が少ない大津日赤と新労働組合の中、数少ない調理師という職の私に何ができるかと不安な思いもありますが、新労本部役員の皆様、組合員の皆様の力に少しでも貢献できるようにがんばってまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

河崎 勝自

福井県赤十字血液センター

この度、平成二十七年の中央執行委員を務めさせていただきますことになりました。弱小の福井県血液セン



夕方より野沢温泉にて中央執行委員の山鹿氏と杉山氏より「日本赤十字の組合と機構」と題し、新人にもわかりやすい内容で講演して頂きました。その後、グループ別に分かれ、赤十字の七原則をはじめ、日赤の就業規則や各種手当についてクイズ形式で楽しく研修を行いました。

翌日は半日フリータイムで野沢温泉を満喫してもらいました。前日に降った雪のせいもあり、スキー場には極上のパウダースノーが積もり、スキーやボードを楽しむ人、ゆつくりと温泉めぐりをする人、温泉街を散策する人など、個々に楽しい時間を過ごして頂いた後、昼に解散となりました。

本部役員をはじめ各単組執行委員役員及び参加された新人の皆様、ありがとうございました。

執行委員長・町田 孝文

アニバーサリー休暇導入について

名古屋第二赤十字病院労働組合

で、新たに我々の要求が通った項目が二項目ありましたので、この場を借りて報告させていただきます。

①アニバーサリー休暇の取得について

年次有給休暇(以下、有給)の取得促進を図るため、誕生日などのアニバーサリー(記念日)を理由に有給を取得することを推進していただくよう病院側と交渉を重ねた結果、平成二十六年七月一日から、アニバーサリー休暇(何らかの記念日であればよい)制度を決定し、年に一度の取得を推奨していくよう施設側から各部署に周知していただきました。

他施設の皆様からいろいろなおアイディアを頂戴したいと思っておりますので、今後ともご指導・鞭撻をよろしくお願い致します。

執行委員長・三谷祐史
副執行委員長・増元竜治

第五四回定期全国大会も無事終わり、二十七年度スローガンも決定して、今年度も粘り強く交渉を進めていくと各単組共々気持ちよく新年度にスタートしたいと思います。

当院では過去三回にわたる職員満足度調査が実施されましたが、すべて有意な回答から選択する方式であったため、職員の真意

第五四回定期全国大会も無事終わり、二十七年度スローガンも決定して、今年度も粘り強く交渉を進めていくと各単組共々気持ちよく新年度にスタートしたいと思います。